

教団新報

定 価 1部144円(本体133円+共206円)
予約購読料 1年分 千共 5,150円
紙代のみ 3,600円
振替 00140-9-145275
本紙を購読ご希望の方は、前金を
そえて、お近くのキリスト教書店
へお申し込み下さい。
教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546
FAX03(3207)3918
URL http://uccj.org
発行人 秋 山 徹
編集主筆 渡 邊 義 彦
印刷所 株式会社きかんし



左から飯田副議長、村岡議長、松浦書記

2019年度 ②

奥羽・京都・兵庫・中部・西中国・東京

教区総会報告

3教区で新議長誕生

奥羽
教区

村岡新議長、飯田新副議長、松浦書記を選出

5月21、22日、奥羽キリスト教センターにて第74回奥羽教区総会が開催された。開会時出席議員数は、112名中102名だった。

開会礼拝後、組織会を経て准允式が執行され、補教師1名が立てられた。

議長報告にて、邑原宗男議長は、2017年度施行の教区機構改革による常置委員会開催数削減継続の中で、2018年度も円滑な教区運営が実施されたと述べた。議長は、議長報告の約3割を用いて教団今総会期の動きを伝え、「教区として、これからも、これまでと同様に、合同教会としての日本基督教団形成のために祈りつつ、取り組むことと呼びかけた。

初日夕に行われた議長選挙では、村岡博史副議長が62票を獲得し、新議長に選出された。2位は9期18年にわたって議長を務めた邑原議員(11票)だった。村岡議長は挨拶で、「邑原前議長が貫いた姿勢と同じく、教憲教規、教団信仰告白と戦責告白に忠実に務めたい」と決意を語った。

続いて行われた副議長選挙では、第1回投票で1位から4位の得票が10票台と票が割れ、第2回投票が実施された。2回目でも飯田敏勝議員(1位39票)、江戸清議員(2位30票)、小林よう子議員(3位15票)といずれの候補も過半数獲得に至らず、飯田議員と江戸議員の決選投票となった。有効投票数94票のうち、飯田議員49票、江戸議員45票で飯田議員が副議長に選出された。書記

には、松浦裕介書記が77票の得票にて再選された。同日夜、18年度決算2705万円に対し、107万円減の19年度予算2598万円が可決された。議場から、教区負担金を担いきれないので算定方式を見直して欲しいとの要望があった。教区負担金を減らすため、今年度は会議費の削減を図り、臨時教区総会を開

催しないことを確認した。教区は第6期教区長期宣教基本方針に基づき10年間の歩みの7年目を迎えた。東日本大震災から時を経て解明された事実を反映し、長期計画基本方針案中の放射能汚染に関する文言を「東京電力福島第一原子力発電所メルトダウン・爆発事故」に修正することが承認された。

教団問安使として遣わされた久世そらち教団副議長は、総会の両日にわたり教団議長挨拶と教団伝道推進・機構改定について伝え、質疑に回答した。沖縄教区との関係の回復と合同のとりえ直し、機構改定の具体案についての相次ぐ質問に際し、久世問安使は、北日本三教区から成る北日本宣教会議で共に働く中で、北海教区の一員として奥羽教区と培った信頼関係を基に回答し、教団が積み残して来た重い課題に向き合う時を迎えたこと、この課題との

取り組みを通し、教団が教会と信仰の本質を考える恵みの体験としたいことを述べた。閉会前に、教区を越える交わりにより招いた東京教区北支区副支区長・大澤宣牧師、兵庫教区常置委員・佃真人牧師が、挨拶に立った。

常置委員選挙結果
【教職】小林よう子(八戸小中野)、江戸清(奥中山)、森分和基(宮古教会)
【信徒】鈴木務(秋田高陽、久保征紀(奥中山)、遠藤清賢(江刺)
(原田裕子報)

京都
教区

教団、教区機構について協議会を開催

京都教区定期総会を5月13、14日に京都丸太町教会で開催した。信徒・教師の逝去者記念を含めた開会礼拝後、議員143名中104名出席で成立した。

一日目の議長報告では、当教区を「主にあるパラエティーの豊かさを大切に、互いに聞き合い、良きハーモニーを持った教区」と記す入治彦議長の報告を承認した。常置委員会報告では、二重教職制の問題や信徒伝道者・巡回教師の位置付けが問われ、今後の検討課題とした。また、アメリカの宣教団体所有の元宣教師館の、将来の土地建物移管を当教区が

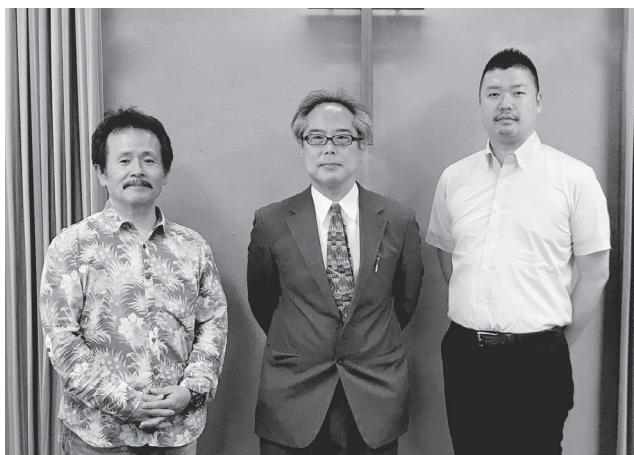
受ける計画案(その方向性を昨年度総会承認)の一部修正を可決した。その建物で教区と市民が共同運営する「バザールフェ」(社会的少数者の人権擁護など多彩な活動を行う力フェ)の活動のさらなる発展を願う。

協議会1は、教団機構改定問題と教団の現状をテーマとした。教団への批判により問安使を今回も拒否し(16年目)、今回は要請陪席者の石橋秀雄教団議長から教区質問状への回答を受けて協議した。教会、宣教、人間理解など多くの課題での、教団のあまりにも偏狭で頑な姿勢の問題を問う発言が会場から続いた

が、教団議長の応答は噛み合わなかった。夕食後の協議会2は、教区機構・財政改革をテーマとし、改革案作成者が「改革は単なる数字合わせや委員会つぶしでなく、宣教のためであるべき」と発題した。次に財務部委員が発題し、「私は定年退職し60歳を過ぎ受洗した。『無縁社会』と言われる時代の中で、キリストの教会は社会の中に『無縁の縁』を作り出せる存在と感ずる」と語り、その言葉に強く励まされたとの声が会場から聴かれた。

二日目は准允1名、按手札1名執行後、「京都教区部落解放センター規約」制定関係や教区機構・財政改革関係の議案など可決後、建議2件①『滋賀県警・大阪府警による全日本建設運輸連帯労働組合関西地区生コン支部に対する弾圧への、日本キリスト教団京都教区の抗議声明』を、内外に広く表明する件、②『天皇の代替わりに伴う諸儀式及び大嘗祭についての日本キリスト教団京都教区の声明』を、内外に広く表明する件」を可決した。

三役選挙結果
【議長】今井牧夫(京北)、
【副議長】横田明典(近江金田)、
【書記】内山友也(京都葵)
常置委員選挙結果



左から横田副議長、今井議長、内山書記



割愛とは、惜しく思うものを思いきって手放したり省略したりすること、と前主筆から引き継いだ「広辞苑」にある。新報に寄せられる原稿を頁に収めるに割愛することもある席で話したら、教団に割礼と割愛無し、と駄洒落好きな先輩が言って失笑を買った。確かに執筆が思いを込め書いた原稿を短くするのはそうそう容易なことではない。▼教会の印刷物でも説教要約を求めることも、求められることもある。説教が一つの言語作品であるとする、と語られた言葉の連関が一つの構造を作り出しているはずであるから、そこからのたど一語であろうと除く作業はどういうことなのか、と要約しながら思う。聖書は、これに付け加えることも、取り除くことも戒める警句で閉じられる。▼報告記事を書くことにおいても、どの議事を記し、どの場面を記すのか、どれを記さないのかの判断はしばしば悩ましく。しかし、時間が切り取られて文字となり、言葉に結晶することで真実を伝える。▼この切り出し方に、まったく無くすることは不可能であるとしても主観を排除し、客観性をとれただけ持たせることができるのか紙面の質を決める信頼を作ることになる。

兵庫
教区

互助制度改定の中間報告、意見交換

第73回「合同後」代
50回兵庫教区総会は、5
月19、20日両日、淡路夢
舞台国際会議場にて開催
された。

開会時の出席は、正議
員217名中117名で
あった。開会礼拝後、議
長団より、病欠の古澤啓
太議長に代わって二日間
の議事を副議長が執り行
う旨が説明された。組織
会のあと議長代行報告が
行われ、教区三役の現状
と前年度総括が西脇正之
副議長より述べられた。

兵庫教区は今総会では改選
期ではないが、議長不在
の現状に鑑み、副議長を
もう一名選出し、議長、
副議長2名、書記の4人
体制で残り1年の任期を
全うしたいとの思いが語
られ、議場はこれを承認
した。

今年度総会のテーマは
「わがまちあえば満たされ
る」であるが、これは前
期より続けられている互
助制度改定に関連してお
り、わがまちあいの思いと
実践こそが人と人、そし
て諸教会／伝道所同士
のつながりを強め、そこ
から違いを越えて、生き
生きと歩んでいくことが
できるのだということ、
そして互いに満たされる
ことのできる教区であり
たいという願いが込めら
れているものである。4年
ぶりに神戸市の教会以外
の会場で教区総会を開催
したこともまた、つな
がりや顔の見える関係を
意識することである。互
助制度改定へ向けての中
間報告と意見交換の時が
一日目の夕食後に持た
れた。

「合同」のとりえなお
し、その取り組みに関す
る件」「被災者生活支
援・長田センター」の働
き継続に関する件」「教
区間宣教連帯金会計」設
置継続に関する件」「兵
庫教区定期総会開催地に
関する件」など、常置委
員会提案議案が上程され
た。議案説明のあと反対・
賛成それぞれの意見が挙
がり、議論が展開され
た。特に「合同」のと
りえなおし」関連議案に
関連して、沖縄における
基地や辺野古の現状を巡
り、国政と宣教の関わり
方、あり方についての意
見の応酬があった。最後
まで賛成・反対の議論は
まったく噛み合わないか
つたが、挙手多数で原案可
決となった。

また、教団の機構改定
に対する質疑が議場と教
区間安使の雲然俊美書記
との間で二日目午前約
1時間行われ、要望や意
見が多く出された。

一日目夜に可決された
准允・按手執行議案を受
け、病を押して二日目朝
より出席した古澤啓太議
長によって、従来通り議
長1名が議場を代表して
行なうかたちで、准允4
名、按手2名の准允・按
手式が執行された。

副議長選挙結果
若林一義(神戸栄光)
(西脇正之報)

中部
教区

田口新議長、加藤新副議長、尹新書記選出

5月21、22日、名古屋
中央教会を会場に第69回
中部教区定期総会が開催
された。開会時の議員数
は、201名中177名。
常置委員会報告がなされ、
評価と展望の項を横
山良樹議長が朗読した。

教団部が企画した教師
研修会が「現代におけ
る教師のメンタルヘル
ス」というテーマで開催
され、参加者が、前年比
20名増であったこと、三
重地区が担当した「ギリ
ストの愛に込めて福音の
希望に生きる」しるし
と栄光の福音書から一
と題された婦人研修会に
236名の参加者が与え
られたこと、愛知東地区
担当の役員研修会が「神
の栄光をあらわす教会会
計」の主題で行われたこ
と、教師部主催の中高生
向けのバイブルキャンプ
が、スタッフ含め54名の
参加者が与えられたこと
が報告された。

加えて、教区の互助体
制が、自主献金を抜きに
しては維持が難しくな
っている現状や、三重
地区が中心となって、41
回教団総会で宣教協約が
締結された、ミナハサ福
音キリスト教会との交流
について、礼拝交流から
相互の交わりを育んでい
くことが報告された。

選挙は、三役選挙と常
置委員選挙が行われ、三
役が一斉に決まった。常
置委員選挙については、
記の選挙ではなく、制限
連記での選挙を求める修
正案が提出されたが、採
決の結果修正案は否決さ
れ、全数連記での選挙と
なった。

2019年度宣教実施
目標案に関する議案審議
では、日本基督教団の課
題について理解を深める
という項目の中に沖縄教
区に関する項目が追加
された。田口議長は「中
部教区は、沖縄教区と
の関係の回復の道が
開かれるように祈る」と
いう文言を追加する修
正案が出され、採決の結
果、修正案が可決した。

教団問安使・石橋秀雄
議長との質疑応答で、「未
受洗者の陪餐問題につ
いてどう考えるか」とい
う質問に対し、「日本基
督教団信仰告白と、教
会規程による一致が大
前提であり、その一致
を崩すまで」と答えた。

また、総会内で、一人
の正教師の按手式が執
り行われた。

三役選挙結果
【議長】田口博之(名古屋)
【副議長】加藤幹夫
(阿波)【書記】尹成奎
(津)

【教職】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果
(小林信人報)

【教職】小林克哉(呉平
安)、向井希夫(広島流
川)、足立こずえ(広島
城主)

【信徒】島村真知子(広
島)

【教職】小畑太作(宇部
緑橋)、【副議長】西嶋佳
弘(広島牛田)、【書記】
鎌野真(福山延広)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

西中国
教区

着手できるところから組織改編を実施

第68回西中国教区総会
が、5月21日、22日、カ
リエント山口で開催され
た。開会時、議員125
名中98名が出席した。開
会礼拝、組織会後、直
ちに按手礼執行を承認、執
行し1名の正教師を新
たに立てた。

小畑太作議長は議長報
告で、67総会で否決され
た教区機構改正案の仕切
り直しが必要とする中
で、今総会に提案する若
干の組織改編(常設委員
会等の委員数減、名称
変更)を機構改正の流れ
の中で捉えてもらいたい
と述べた。「内外におい
て中央集権化へと傾いて
いく昨今の状況におい
て、キリストの体を作り
上げていくことが不可
欠、それ自身が宣教・伝
道の業と考える」と30分
に亘る議長報告を締めく
くった。

正・副議長選挙は、そ
れぞれ1回目の選挙で過
半数に達せず再選挙で選
出された。常置委員選挙
は、教職・信徒委員各3
名を選出するの倍候補
者を得る予備選挙を行
ない、選出された候補者
が所信を述べ、2名の制
限連記によって本選挙を
行なった。

常設委員会等の委員選
任については、委員数の
減少との名称変更が提案
された。委員数変更と名
称変更はそれぞれに分け
て採決すべきとの意見に
よって、それぞれを諮り、
前期より3名の委員数減
数、2委員会の所管事項
に合わせた名称変更を可
決した。

西日本豪雨災害(18年
7月)の被災者支援委員
会報告では、礼拝堂改修
を行った三原教会・林智
之議員と、呉地区の超教
派の支援活動の責任を
負った小林克哉議員(呉
平安)が報告を行った。

129.3万円の支援金収
支が報告された。支援委
員会は、今後、なお2、
3年の支援継続が必要で
あるとしている。

1948年に農村伝道
として伝道を開始した豊
浦教会について「常置委
員会は、残念ながら解散
止む無しの結論に至っ
た」ことを報告し、解散
が承認された。教区は67
教会・伝道所となる。

2018年度総会期末
で設置期限となった東日
本大震災特別会計を災害
対策特別会計に統合し、
運用規定改定を常置委員
会に付託することを可決
した。東日本大震災特別
会計余剰金240万円を
災害対策特別会計に繰入
れることとなる。

教区一般会計決算
2871万円を承認し、
前年決算比99万円減、予
算2772万円を可決し
た。

教団問安使・秋山徹総
幹事との質疑は報告を含
めて約1時間半を費やし
扱われた。

三役選挙結果
【議長】小畑太作(宇部
緑橋)、【副議長】西嶋佳
弘(広島牛田)、【書記】
鎌野真(福山延広)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾
張一宮)

常置委員選挙結果

【議長】横山良樹(半田)、
小林光(熱田)、勇文人
(若草)、小堀康彦(富山)
鹿島町、古澤永(愛知)、
地多政枝(松阪)

【信徒】本弘(津)、
野村敏彦(名古屋)、
辻康(四日市)、朝倉秀
之(金沢)、衛藤慧志(尾

伝 道 報 告

七十二人は喜んで帰って来て、こう言った。…イエスは言われた。「あなたがたの名が天に書き記されていることを喜びなさい。」
ルカによる福音書第10章17節～20節

伝道の
TOMOSHIBI ともしび

二度の自然災害を通し、心を一つに

大阪教区・高槻教会牧師 藤原 寛人

には西日本豪雨や台風被災教会、宣教支援を必要とする小規模教会からの献金もあります。心が震えます。高槻教会は自分たちの力だけで宣教しているのではない。多くの祈りと献げ物によって支えられていることを改めて教えられました。

2018年6月18日、大阪府高槻市・茨木市を震源とする大阪北部地震（震度6弱）が発生。約半年間余震が続き、市内の屋根には今なおブルーシートが多くな見られます。高槻教会の会堂・牧師館も食器が割れ、内壁に数か所ひびが入りました。最大の被害は外壁ひび割れによる3ヶ所の雨漏りでした。

その後、改修工事を進めようとしていた9月4日、台風21号（最大瞬間風速60m）が上陸。さらに被害が拡大しました。5mの会堂大屋根天板が剥がれ、隣家敷地に落ちました。また、牧師館の天窓が飛ばされ、いまだ行方不明です。当時、暴風雨で床が水浸しとなり、電柱倒壊による停電もあり、一晩、真っ暗な中、脚立に傘を括り付けて雨をしのぎました。

しかし、お陰様で必要が

以前と比べれば、確かに会員の高齢化や減少が目立ちます。しかし、私たちは受け身にならず、互いに祈り合い、支え合い、励まし合い、自分たちのできる奉仕をさせて頂くことで宣教活動が続いています。改修工事のため、大きなバザーはできなくとも、賜物を少しずつ出し合うミニミニバザーを開催。祈祷会で不在会員・求道者に祈りのハガキを用意する方。長期欠席者を訪ね、礼拝へ連れて来られる方。一人ひとりが生き生きと信仰生活を送ることこそ最大の伝道であると感じます。

二度の自然災害を通し、神様は就任1年目の私を含め、会員の「心を一つに」（2018年度標語聖句・コリ1・10）して下さいました。感謝。



教会外観と筆者

陰様で必要が

感謝。

◆ 2019 年度 PCT 総会 ◆

西日本豪雨支援の感謝を伝える

4月23日から26日にかけて台北市マカイ記念病院講堂を会場にして第64回台湾基督長老教会総会が、二つの体として互いに愛し合い、キリストを証ししよう（台湾語「相愛連結肢體、生命見證基督」というテーマで開催された。

教団からは秋山徹総幹事、服部修東中国教区副議長、加藤誠世界宣教幹事が出席した。服部東中国副議長が参加した理由は、2018年7月の西日本豪雨後に、岡山の平島地区に台湾全土から台湾基督長老教会（以下PCT）を通して5チーム20名の大工が派遣された被災家屋のリフォームが行われた、そのお礼の挨拶を総会で行うためであった。

総会議員数は約600名、それに海外ゲスト40名が加わる。海外ゲストにはレンジャーが手渡され、英語が日本語の同時通訳が受けられる。PCTは今回7名の青年からなる通訳チームを用意した。台湾は多民族国家であり、多言語文化で

ある。PCTは日本統治以前から話されていた台湾語に強いこだわりを持つ。中国語で義務教育を受けた青年たちにとって、聞き慣れない台湾語から日本語への通訳はさぞや大変であったはずである。

初日夜のプログラムでは議長選挙が行われた。PCTでは議長の任期は1年であり再選はない。通例は選挙を経て副議長が議長に当選する。今年も陳見岳牧師が副議長から議長へ当選した。副議長には原住民である布農中会から阿布絲・打給絲・非來南牧師が当選した。

二日目と三日目には海外ゲストのために3つの特別プログラムが用意された。高齢者受入施設の見学と228記念館訪問、そして台湾エキュメニカル・フォーラム説明会である。228記念館は、1947年2月27日に起きた、台湾全土で2万8千人以上が犠牲になった台湾で最も悲しい事件を記念している。それから1987年まで戒厳令が布かれるが、この期間は、一般に「白色テロ時代」と呼ばれる。

（加藤 誠報）



森永 幸雄さん

桃栗三年柿八年信仰一生



1939年生まれ。堺教会員。堺キリスト教書店（2011年まで）、聖燈社及び古書部経営。

中学を卒業後、東京で就職。17歳のとき、クリスマス直前に友人と二人で日曜日の午後教会を訪ねると、そのまま夜の伝道集会に招かれた。集会前に教会で夕食をいただいた。牧師夫妻が食べるはずの夕食だった。「初めて来た人に食事を出すのか。キリスト教は何か違う」、そう感じた。それから毎週教会に通い始めた。5ヶ月後、イースターに受洗。その年、自衛隊に入隊。訓練中に失神、命の危険に遭遇。そこで幻を見た。「道路に倒れているところに重機が迫ってくる。そのとき『私のもとにきなさい』との声」その声が聞こえたとき意識が戻った。助け出された後だった。

た。それ以後、気づけば賛美歌を自然と口ずさむようになっていた。これが信仰の原点だと森永さんは回想する。

その後、結核を患い除隊。兵庫県伊丹市の職業訓練所に入所後、大阪府堺市の企業に就職。1962年、初めて国鉄堺市駅に降り立った。駅前の商店街に教会が立っていた。堺教会だった。

やがて教会に関わる仕事があった。と考えるようになって。ちょうどそのころ『キリスト新聞』の「読書週間」広告が目に入った。「キリスト教書はキリスト教書店で買しましょう」。すぐにキリスト

を。今日も森永さんは文書伝道を通して主を証し続けている。

この4月から5月にかけて、メディアでは天皇や改元をめぐる情報がどっと量産・放出された。新天皇即位後も、宮中での祭祀や秋の大嘗祭に連なる祭儀など、天皇の祭祀にかかわるニュースが流され続けている。

憲法に定められた、象徴としての天皇が行うべき行為には、もちろん神道祭祀は含まれない。宗教性の明らかな儀式が「公的」に行われることは許されない。にもかかわらず、メディアは宗教儀式にかかわる天皇の動向を平然と報じ、批判的な視点

はかすかでない。祭主としての天皇の姿がいつのまにか社会に定着していくのを助長している。

十数年前から、超教派の「礼

静かにささやく声

幌キリスト教連合会」の「信教の自由を守る委員会」の責任を負っているが、このところ、天皇代替わりをてこに「民主主義」「政教分離」「信教の自由」といった憲法原理がなし崩しにされていく危機感を覚えている。

日本のキリスト者、とりわけ日本基督教団の私たちは、歴史的体験を通して、この国の国家社会のありようと、キリストの教会のよって立つところとの乖離と軋轢に敏感にならざるを得ない。そういう歴史的感性こそ、痛切な過去の過ちを通して与えられた私たちの賜物ではないか。世に鳴り響く大きな声に耳目を奪われることなく、「静かにささやく声」にこそ耳を傾け従うよう心したい。

（教団総会副議長 久世そらち）